



令和2年7月10日

各位

会社名	株式会社アプリックス	
代表者名	代表取締役社長	根本 忍
	(コード: 3727、東証マザーズ)	
問合せ先	常務取締役	倉林 聡子
	(TEL. 050-3786-1715)	

連結子会社の本店所在地移転に伴う特別損失の発生に関するお知らせ

当社連結子会社であるスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社（以下「SMC」）が、本日開催のSMC取締役会において本店所在地の移転（以下「本移転」）を行うことについて決議したことに伴い、当社当期第2四半期連結決算において、本移転により発生する特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（固定資産除却損）の計上

SMCは、これまで本店（以下「現本店」）を東京都文京区に構え事業活動を行ってまいりましたが、本年3月より勤務形態を完全テレワーク制度に移行したことに伴い、現本店については従業員等の使用頻度が低下してまいりました。その後、現本店の必要性について検討を重ねてまいりましたが、今後もSMCではテレワーク勤務制度を継続する見通しであり、現本店の使用頻度は低い状況が続くことが見込まれること、また現本店については賃貸オフィスでありその利用を終了することで賃料等の固定費の削減が見込まれること、更に移転先を当社本店とし、就業場所を親会社である当社と統合することで、当社とSMCの距離的な制限が解消され、より緊密に連携を図ることが可能になると見込まれること等を理由として、本日のSMC臨時取締役会にてSMC現本店を当社本店（東京都新宿区）に移転することについて、決定しました。それに伴い、本移転に関して発生を予定する費用のうち、現本店における固定資産の除却に関する固定資産除却損約3百円を特別損失として当期第2四半期連結決算に計上する見込みとなりました。なお、SMCの本店所在地移転日は令和2年8月22日を予定しております。

2. 今後の見通し

上記「1. 特別損失（固定資産除却損）の計上」に記載のとおり、令和2年12月期第2四半期連結決算において約3百万円を計上する見込みですが、現段階の見込み計上額であり、確定計上額については現在精査中であるため、今後計上額が本開示上に記載した金額を大きく変動することが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。なお、本件については、令和2年2月25日付「令和2年12月期通期連結業績予想の公表に関するお知らせ」で公表いたしました当期連結業績予想及びSMC業績予想について、修正を要するほどの影響はないと考えておりますが、計上見込み額の変動状況によって当該業績予想値の修正が必要であると判断した場合については、速やかにお知らせいたします。

以上